国民年金

毎月の積みたて

老後のよろこび

国民年金は、年をとってから働けなくなったとき、国民のみんなが力を合わせてしあわせな老後、しあわせな毎日を築いていくためにあります。

明治四十四年四月二日以降に生まれた二十才以上の人で官公署や会社などの、厚生年金や共済組合に加入していない人は、だれでも加入します。

現在町では、成人に達した人の二、一人に一人の割合で国民年金に加入しています。

今年の三月で、国民年金が始まってからちょうど十年になりました。

いよいよ四月から町内の八名の方が、十年の加入期間をみたし年額六万円の給付を受けることになります。

国民年金には、いろいろな種類があります。

老後のよろこびのための老齢年金は、保険料を二十五年間納めると月八千円、同じく四十年間納めると月額一万二千八百円が六十五才から給付されます。

ケガや重い病気になったときには、障害年金として一級で月額一万円、二級で月額八千円が給付されます。

不幸にしてご主人に先立たれ子供がいるときには、母子年金として月額七千六百円が給付されます。

子供が二人以上の場合は、一人につき四百円加算されます。

子供が両親と死別したときには遺児年金として月額七千六百円が給付されます。

国民年金は、生活水準や物価の上昇に合わせて、年金額の調整をおこないます。

またいずれの年金を受ける場合でも、保険料をきちんと納めることが必要です。

明るいふるさと、楽しい老後その他の不幸な備えのために保険料を納めわすれないようご注意ください。

青年に暖かい理解を

国民の祝日として制定された「成人の日」は、大人になって自ら生き抜こうとする青年を祝い励ます日です。

青年時代は、感受性が強く外からの影響に支配されやすく、家庭や地域の人々の暖かい理解が大きなささえになります。

とくに大切なことは、交友関係です。よい友達同志がお互いに助け合い、励まし合ってすすむことはとてもすばらしいことだと思います。

暖かなそして厳しい友情こそ青春時代の特権ともいえるのではないでしょうか。

町には、青年の学習機関として青年クラブがあります。

働らきながら向学心に燃えている青年達に、みなさんの暖かいご理解とご支援をお願いします。

「成人の日」を迎えるにあたり、木戸の椎名さんから次のような原稿が寄せられました。

これからの町を背負ってた

友を大切にする人

木戸四ノ六三三　椎名文雄

成人式を迎えた今、少年時代の二十年間の思い出として失敗したことだけが、頭に浮かんできます。

その失敗のために迷惑をかけた先生方、先輩、私たちをいつでも見守ってくれた父母、みなさんにお世話になりました。

成人という新しいスタートの味方があります。仲間ですつ若いみなさんに、大きな期待と心からの祝福をおおくりください。

町営住宅工事すすむ

小田部に建築中の町営住宅の工事は、順調にすすんでいます。

し尿浄化槽、高架水槽等の付帯工事などが完成するのは二月の末になります。

330万人の千葉テレビ放送五月に開局

千葉県は、所得水準も経済成長も全国平均を上回り、産業の構造の体質もどんどん変っています。

三百三十万の県民のみなさんに親しまれる品格のあるテレビジョン局として、「千葉テレビ放送株式会社」が生まれ放送所をかねた本社は千葉市都町に建設されました。

CTCは、県民生活に役にたつ放送をします。

生活にマッチする知識や地域における身近な情報が必要です。

町村や県、地域社会の動きやみなさんの情報や考えを、CTCを通して三百三十万の県民にお知らせすることができます。

次のような番組を編成していく予定です。

(一)みなさんが、主役として登場する視聴者参加の番組。

(二)幼児からママ、パパまで楽しくそして役に立つ教育、教養番組。

(三)CTCで千葉を知り、世界を知る情報番組。

(四)茶の間と地域社会を結ぶ中継番組。

CTCは、番組構成も、みなさんの生活に密着したものが中心ですので最も手近な広告直伝の場ともいえましょう。

大企業はもちろん町内のスパーマーケット、八百屋さん、お菓子屋さんなどの開店ごあいさつから、大売り出しなどにもカラー広告で手軽るに効果的に宣伝できます。

★CTCの放送を受信するには！

○オールチャンネルテレビでの場合

VHF（一～一二チャンネル）とUHF（一三～六二チャンネル）が受信できるテレビをお持ちのかたは、UHF受信用のアンテナを取りつけます。

○普通テレビでの場合

普通テレビ（オールチャンネル以外のテレビ）をお持ちのかたは、VHFをコンバーター（周波数変換器）によってUHFに切りかえて受信いたします。

このためには、UHF受信用アンテナとコンバーターを取りつけます。

編輯後記

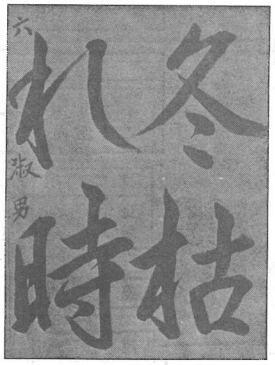
明けましておめでとうございます。

ひかり広報も、今年でちょうど満十四才になりました。

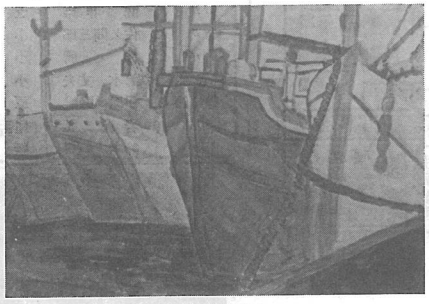
〝みなさまに、愛される広報〟を目的として、一生懸命努力しますのでご協力お願いします。

よこはまの作品！

白浜小学校



六年　清宮　淑男



五年　小川美津子

四年　渡辺　敦子

ねこのとりあい

三年　大木みつえ

ねえちゃんは、わたしのミーをすぐひったくってしまいます。

ねえちゃんが、ミーをひったくるとわたしは、「ねえちゃん、ゆっちゃあもん。」と、なきまねをします。

ねえちゃんは、「あっごめん、みっちゃんの言うことなんでも聞くからさあ、ごめんなさいねねね、おねがい。」とておがみながら言うので私は、「ほんと。」と聞くと、「ほんとだってばさあ。」と言ったので私は、「ばあ。」と顔をあげて、なきまねをやめました。

すると、ねえちゃんは、「もう、ゆうこと聞くのとりけしだよ。ミーころしちゃおうかな。首でも、しめようかな、それともぶっころしちゃおうかな。それとも、私のガスでちゅうとくにしちゃおうかな。」と、言うので私は、ほんとに「いいもん、私がミーのかたきとってやっから、えーんえーん。」とないてしまいました。

すると、ねえちゃんは私がほんとにないていることを知らないのか。

「もう、なきまねなんかにだまされないよ。」と、言ってミーをだいて行ってしまいました。

そのあとで、私は、そっと自分のへやへ行って、一人でないているとミーが私の所へ来て、「ニャオー、ニャオー。」と、小さな声でないているのでミーも私の、気持ちがわかるのかなと思うととてもかわいくなって、だいていっしょにないているうちに、いつのまにかミーとねむってしまいました。